

# 第38回大会

# 日本思春期青年期精神医学会

Japanese Society for Adolescent Psychiatry

『思春期青年期の生活をとらえなおす』

2026年7月25日(土)・26日(日)

学会長 松田文雄 (松田病院)

大会長 河合健彦 (群馬病院)

会場 高崎市総合保健センター

1日目 7月25日(土)

西村 馨  
(国際基督教大学)  
早川 洋  
(嵐山学園)  
河合健彦  
(群馬病院)

『思春期青年期の生活をとらえなおす』  
シンポジウム

國分功一郎  
(東京大学大学院)

『中動態、意思と責任、  
行為のコミュニズム』

教育講演

松田文雄  
(松田病院)

『若者と音楽』  
★特別講演

当日参加 (後日オンデマンド付き)

	事前 申し込み	当日 申し込み
会員	10,000円	11,000円
非会員	11,000円	12,000円
大学院生	なし	1日 4,000円 2日 7,000円

2日目 7月26日(日)

大橋良枝  
(京都文教大学)  
荒川美沙貴  
(早稲田大学)  
中村みどり  
(Children's Views & Voices・  
NPO法人全国子どもアドボカシー協議会)

奥村春香  
(認定NPO法人第3の家族)

『支援のはざまにいる  
若者について考える』  
ワークショップ

斎藤佐智子  
(群馬病院)  
小平雅基  
(愛育クリニック)

高橋周平  
(群馬病院)  
北原祐理  
(筑波大学)

『メンタライジング・  
アプローチの  
アセスメントをめぐって』

★ワークショップ

『ワイルド・シングス』と  
向き合う:  
思春期グループの力と課題』

★特別講演

揖斐衣海  
(KIPP心理オフィス)

『メンタライジングによる  
青年への支援 (MBT-A)  
について』

★教育講演

Holly Dwyer Hall  
(Anna Freud)

『青年期の社会的基盤形成における  
メンタライジングの役割:  
集団の力を引き出す』

★特別講演

藤平和吉  
(利根中央病院)

『学校と医療のあいだ』  
教育講演

成田秀幸  
(ジニアそだちの  
クリニック)

『子どもの生活と  
児童精神科診療』  
市民公開講座

後日オンデマンドのみ参加

会員 10,000円  
非会員 11,000円

第38回大会ホームページURL:

<https://sites.google.com/view/jsap38th/home>



日本思春期青年期精神医学会  
第38回ぐんま大会事務局  
〒370-3516  
群馬県高崎市稲荷台町136  
群馬病院内  
E-mail: jsap38th@gmail.com

★: オンデマンドを予定しています